

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

有限会社木村溶接工業向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有限会社木村溶接工業(代表取締役 木村 朋幸、本社:千葉県八千代市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社木村溶接工業は、東京都内を中心に高層ビルや工場などの大型建築物の建設にかかわる溶接施工を手掛ける建設業者です。若手技術者の育成や溶接技能などの資格取得のための訓練を実施する溶接訓練場を社内に構えており、創業から積み重ねたノウハウや技術力の継承と更なる磨き上げに努めています。確かな技術を備えた職人と多様な設備を擁し、創業から50年以上にわたって積み上げた施工実績から、取引先からの信頼が厚く、確かな事業基盤を確立しています。「日本産業の未来をつなぐ」の企業理念のもと、高精度な溶接施工を通じて、豊かな地域社会づくりに貢献しているほか、自社保有車両の環境配慮型車両への入替や、2023年には工場の照明のLED化と自家消費型太陽光発電設備を導入するなど、環境負荷の軽減に向けた取組みを進めております。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	有限会社木村溶接工業	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTS^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量(t-CO2)	22.4795	22.0888	21.6982	21.3076
(参考)2021年度比削減率 ^{※2}	▲40.86%	▲41.89%	▲42.92%	▲43.94%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2021年度(2021年12月~2022年11月)の二酸化炭素排出量38.0118(t-CO2)

以上